

# しかし、「普通の家」に潜んでいる目に見えない諸問題

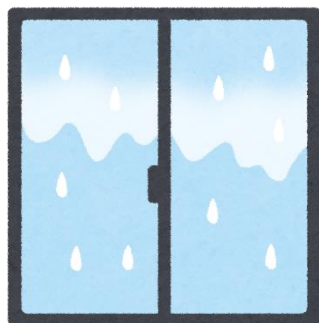


夏暑い



冬寒い

古い家の話ではありません。  
きのう出来たばかりの家でも  
相変わらずこのような問題が  
起きています。



結露が発生

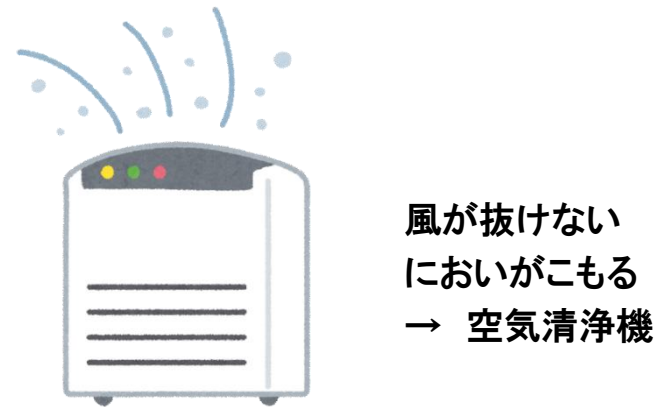
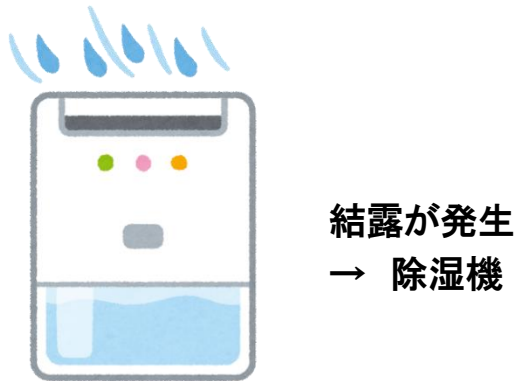
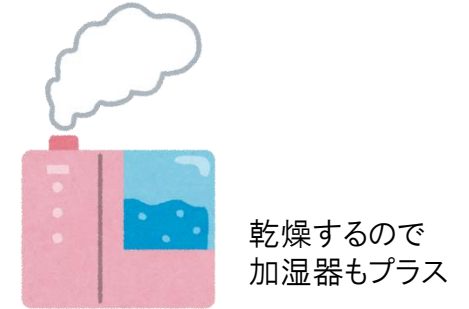


風が抜けない  
においがこもる



部屋ごとに温度差がある

# 問題解決（不快感除去）のために投入される設備機器



# 「普通の家」はこうありたい

窓をあけて風をとおす

WINDOW=WIND



春



秋

季節の変化を  
身体で感じる



# 建築を構成する3つの設計

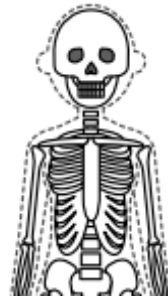
## 意匠設計



主に、住宅のデザインや間取りを考える仕事です。

## 構造設計

建物の骨組みを設計する仕事です。鉄骨造や鉄筋コンクリート造の住宅では構造設計者も設計にかかわりますが、2階建ての木造住宅にかかわることはあまりありません(法律上必要がないため)。



## 設備設計

「給排水・衛生設備」「空調・換気設備」「電気・通信設備」「省エネ設備」などの設計を専門とします。簡単にいえば、建物内の快適性にかかわる設計です。近年、その重要度はますます高まるばかりです。



# しかし、住宅の設計には設備設計の専門家が不在

## 住宅を設計しているのは意匠設計者

ハウスメーカーでも、工務店でも、設計事務所でも、通常「設計者」と呼ばれている人は、すべて「意匠設計者」のことです。

設備設計については、知識も経験もほとんどないため、そもそも「快適な住まい」をつくるノウハウを持ち合わせていません。



不在

不在

## 設備設計者はノータッチ

通常、設備設計者が関わるのはオフィスビルや商業施設などの建物で、住宅の設計に関わることはまずありません。



3



以前借りていた事務所です  
(もともとは、この家を設計した建築家のお母さんが住んでいらっしやいましたが、諸事情により引っ越されました)





オーニング

夏。

室内に大量の日差しが差し込むので、日除けとなる  
オーニングを張って日差しをガードしています。

エアコンもフル稼働です。